



株式会社日本エイジェント

愛媛県松山市湊町1丁目2番地
☎089-921-1567

お部屋さがしのお問い合わせ

愛媛県松山市周辺のお部屋さがしは「お部屋さがし物語」にお任せください。地域 No.1 の物件情報量の中からお客様の条件にぴったりのお部屋をご提案いたします。また、東京でお部屋さがしをされる際は「部屋物語」をぜひご利用ください。



検索サイト



検索サイト

家賃のお問い合わせ

総務部 家賃管理課

☎089-921-1569

営業時間 9:00～18:00 (定休日:日曜)

テナントのお問い合わせ

繁盛店物語

☎089-993-8500

営業時間 9:00～18:00 (定休日:水曜・日曜)

売買物件・資産管理のお問い合わせ

資産運用事業部

☎089-911-2510

営業時間 9:00～18:00 (定休日:水曜)

入居中の建物についてのお困りごと

えひめレスQセンター

☎089-909-6735

営業時間 9:00～18:00 (定休日:なし)

松山市
マイ・タイムライン
防災アプリ

iOS 版



Android 版



まつやまミライ 防災ブック



【発行】株式会社日本エイジェント / 【資料提供】松山市

株式会社日本エイジェント

はじめに

近年、大規模な災害が全国で多発しており、松山では南海トラフ巨大地震の発生も危惧されています。日本エイジェントでは、南海トラフ対策を軸とした企業防災の取り組みとして、「ミライ防災プロジェクト」を立ち上げ、将来起こりうる自然災害などの緊急状態においても、オーナー様や入居者様の生命と財産を守るためのさまざまな準備や対策を行っています。その取り組みの一環として、今できる災害に備えた準備や知識を一つにまとめたのがこの冊子です。いざという時のための備えを今から一緒にはじめましょう。

今日からできること

家族で防災会議を行い、自宅周辺の災害リスクや避難先、災害時の移動手段など、いざという時の行動や連絡先を確認しておきましょう。



●わが家の連絡先メモ●

名 前	携帯電話番号	勤務先・学校の電話番号

親せき・知人の連絡先

名 前	電話番号

災害用伝言ダイヤル

11711にダイヤル

録音は1 再生は2

自宅(被災地)の電話番号

伝言の録音 伝言の再生

家族の避難場所	
地震のとき	水害のとき

連絡が取れないときの集合場所

📱 入居者様・オーナー様向けの情報配信

入居者様向け

オーナー様向け

日本エイジェントでは、防災に関する情報発信をLINEで定期的に行っています。まだ登録をされていない方は、ぜひ「友だち追加」をお願い致します。



●わが家の非常持ち出し品チェックリスト●

下記はあくまでも一例です。各家庭のご事情にあったものを用意するようにしましょう。

貴重品	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証・預金通帳 ※コピー可
水・食料	<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 携行食・非常食 ※ビスケット・缶詰など(3日分)
医療・衛生用品	<input type="checkbox"/> 服用薬 <input type="checkbox"/> 救急医療品 <input type="checkbox"/> 歯ブラシ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> おくすり手帳 <input type="checkbox"/> 液体石鹸 <input type="checkbox"/> 非常用トイレ <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 入れ歯 <input type="checkbox"/> 眼鏡・コンタクト
避難用品	<input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> ホイッスル
道具類	<input type="checkbox"/> 携帯電話・充電器 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 電池 <input type="checkbox"/> 時計 <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 文具
衣類	<input type="checkbox"/> 上着(防寒着) <input type="checkbox"/> 下着・靴下 <input type="checkbox"/> 雨具(レインコート)
生活用品	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ・ティッシュ <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ゴミ袋 <input type="checkbox"/> レジャーシート <input type="checkbox"/> カイロ <input type="checkbox"/> 虫よけグッズ

非常持ち出し品・家庭での備蓄のポイント

☐中身を厳選する

人が一度に持てる重さは体重の2割程度。家族の人数などを考えて、中身を厳選しましょう。

☐置く場所を工夫する

玄関など、逃げ道の途中に非常持ち出し袋を置きましょう。防災グッズは車にも乗せておくとも良いでしょう。

☐半年に一度は中身の見直しを

食べ物の場合は賞味期限をチェック。乳幼児グッズなどはお子さんの成長に合わせて定期的な見直しをしましょう。

飲用水は1人1日3リットルが目安だけど、持ち出せる重さ・量を考えて用意しよう！



📞 いざという時の連絡先

松山市の市外局番は「089」です

☐消防(火災・救急・救助)	119	☐警察(事件・事故)	110
☐松山市消防局	926-9200	☐松山市災害対策本部	987-7000
☐火災・救急病院(テレホンサービス)	925-6622	☐救急病院	925-6633
災害用テレホンガイド(松山市消防局)			

※「まつやま洪水ハザードマップ重信川・石手川」令和2年4月発行から引用

子ども用 非常持ち出し品チェックリスト



小さなお子さんがあるご家庭は、子育てバッグを防災バッグに。
量が多い時は、両手が空くようなリュックなどに入れるのもオススメ。

●1日分の持ち出し品

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> おむつ | <input type="checkbox"/> おしりふき | <input type="checkbox"/> 粉ミルク+お湯、液体ミルク |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> おやつ | <input type="checkbox"/> おもちゃ |
| <input type="checkbox"/> ゴミ袋 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 救急セット・常備薬 |
| <input type="checkbox"/> 母子手帳 | <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> ガーゼ <input type="checkbox"/> 着替え |



(+αで入れておくもの)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> LEDライト(ヘッドライトや首かけタイプ) | <input type="checkbox"/> スマホ+モバイルバッテリー |
| <input type="checkbox"/> 携帯トイレ | <input type="checkbox"/> ホイッスル <input type="checkbox"/> 生理用品 |
| <input type="checkbox"/> マスク(子ども用も) | <input type="checkbox"/> 除菌シート |

●2日分の持ち出し品 災害時用

- | | | |
|--|---------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> おむつ(圧縮袋で小さく) | <input type="checkbox"/> おしりふき | <input type="checkbox"/> 粉ミルク+水、液体ミルク |
| <input type="checkbox"/> 離乳食・ベビーフード | <input type="checkbox"/> 抱っこひも | <input type="checkbox"/> おやつ・おもちゃ |
| <input type="checkbox"/> マスク(2歳未満はNG) | <input type="checkbox"/> 着替え、靴下 | <input type="checkbox"/> 哺乳瓶 |
| <input type="checkbox"/> 紙コップ(哺乳瓶の代わり) | <input type="checkbox"/> スプーン | <input type="checkbox"/> 防臭袋 |

避難時はベビーカーの使用は避けて、抱っこひもなどで肌身離さず抱っこをしましょう。



2歳未満の子どもは窒息や熱中症の恐れがあるため、マスクの着用はNGです。



女性用 非常持ち出し品チェックリスト

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 護身アイテム・笛・防犯ブザー | <input type="checkbox"/> メイク落とし・化粧品(化粧水類・コットン) |
| <input type="checkbox"/> 生理用品(パンティライナー・おりものシート) | |
| <input type="checkbox"/> 衛生用品(デリケートゾーン用のウェットティッシュ・おしりふき・ビニール袋) | |

(妊娠中の方)

- | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> マタニティマーク | <input type="checkbox"/> 母子手帳 | <input type="checkbox"/> 処方薬(張り止め薬など) |
|-----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|

災害時、単独行動は危険です。一人暮らしでもなるべく複数人で行動を。

妊娠中の方はできるだけ温かくし、体の冷えにも気を付けましょう。

※「まっやま子育て防災ブック」令和3年3月発行から引用

高齢者用 非常持ち出し品チェックリスト

- | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> ポーチ | <input type="checkbox"/> 服用薬 | <input type="checkbox"/> おくすり手帳 ※コピー可 |
| <input type="checkbox"/> 老眼鏡、拡大鏡 | <input type="checkbox"/> 成人用のおむつ | <input type="checkbox"/> 入れ歯・洗浄シート |
| <input type="checkbox"/> 歯磨きシート | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> 折りたたみ杖 |
| <input type="checkbox"/> 携帯トイレ | <input type="checkbox"/> 食べやすい保存食 | <input type="checkbox"/> 折りたたみ椅子(コンパクトなもの) |

ペット用 非常持ち出し品チェックリスト

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 水 | <input type="checkbox"/> ペットフード | <input type="checkbox"/> 食器 |
| <input type="checkbox"/> 首輪・リード | <input type="checkbox"/> 療法食・薬 | <input type="checkbox"/> 迷子札 |
| <input type="checkbox"/> キャリーバッグ | <input type="checkbox"/> ペットの健康手帳 | <input type="checkbox"/> シーツ・トイレ用品 |



●飼い主の表示

災害時は離れ離れになることもあるので、迷子札やマイクロチップの装着で防止しましょう。

●避難所の確認

自宅等の近くの避難所がペット同伴可能な避難所か、事前に把握しておきましょう。

●ケージに慣れさせる

避難時や、避難生活中はケージで過ごすことが多くなります。日頃からケージに慣れさせておきましょう。

●預かり先の確保

どうしても一緒に避難できない時のために、預かり先の確保もしておきましょう。

避難所での過ごし方

避難所には、不特定多数の人が避難するため、連日の過労やストレスから体調を崩しやすくなります。少しでも安全で快適に過ごせるように、下記のことを意識してみましょう。

●避難所生活で健康に過ごすために

- 水分・塩分補給をこまめに行いましょう
- 手洗いや消毒薬で、手を清潔に保ちましょう
- 出された食事はすぐ食べて、食中毒に注意しましょう
- エコノミークラス症候群の予防のため、適度に身体を動かしましょう
- うがいや歯磨きをできるだけ行い、口の中の衛生を保ちましょう
- 十分な睡眠、休息を意識して取りましょう



はじめよう！ローリングストック

ストックの量(目安)

1週間

備える

家族の好み、保存期間や場所の広さを検討して、いつもより多めに備える

買い足す

食べた分だけを買い足しましょう

食べる

賞味期限の近いものから日常生活に取り入れて消費する

ムリなく、ムダなく 簡単にできる「おうち防災」

大規模災害を想定すると、ライフラインが復旧するまでには時間がかかります。

ストックは1週間分×人数(家族や同居人)を目安にすると良いでしょう。

●ライフラインの復旧

大きな災害が起こると、電気やガス、水道などが断絶する可能性があり、公的物資が届くまでに数日～1週間程度かかることが予想されます。

特に水の自主的な備蓄は必須です。

■ライフラインの復旧にかかった日数

阪神・淡路大震災	東日本大震災※
・水道 90日	・水道 204日
・都市ガス 84日	・都市ガス 54日
・電気 7日	・電気 100日

※平成23年4月に発生した最大震度6強の余震による影響を含む。津波浸水などによる復旧困難地域を除く

●好きなごはんを備えましょう

子どもは美味しくないもの・食べ慣れていないものは食べてくれないことがあるので、お気に入りの食品を備えましょう。普段から非常食と一緒に食べてみたり、アレルギーのあるお子さんには、アレルギー対応食品、薬などの備えも必要です。



※「まっやま子育て防災ブック」令和3年3月発行から引用

●わが家のローリングストックチェックリスト●

ローリングストックには、下記のようなものを取り入れてみましょう。

飲用水
1人1日3リットル程度



空気が入らないように満タンに入れ、直射日光を避ける◎

給水タンク



給水の水を持ち帰るときに役立つ

お米



保存性が高く、いつもの食事に取り入れやすい

缶詰



各種揃えておく◎缶切りも忘れずに

カセットコンロ



簡単な調理が可能。ボンベは多めに用意を

乾麺(インスタント麺)



袋麺はスナック菓子のように食べることも

レトルト食品



加熱するためのカセットコンロも忘れずに用意を

嗜好品
(チョコやビスケット)



ストレスを和らげる嗜好品を取り入れて気持ちのケアを

ビタミン剤



不足しがちな栄養補給に。使用期限には充分注意

ミルク・離乳食



赤ちゃんの少し先の成長を見据えた備蓄を

ティッシュ類



除菌用のアルコール入りのもとの無いものも両方用意しておく◎

ラップ



食器に敷いてラップだけ交換すれば衛生的に使える

ポリ袋



調理やゴミ入れなど様々な用途で使用

紙食器・割り箸



災害時にも使用しやすい食器類を用意しておこう

新聞紙



様々な用途で使えて便利。防寒などにも使える

マスク



病気予防やホコリを防ぐのに使用

生理用品



生理以外に止血や下着汚れ防止にも使える

事前防災対策

お部屋に入居したら、まず確認すること

消火器の設置場所



非常階段や避難経路



避難場所までの経路

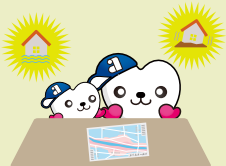


いざという時に使えるように、入居物件の設備や経路を事前に確認しておきましょう。

●ハザードマップの確認

避難場所は自宅からだけでなく、職場や学校から近い避難場所についても確認しておきましょう。避難経路が分かったら、実際にその場所を確認したり、歩いてみましょう。

※ハザードマップは各市町村のHPからでも確認ができます。



地震に備える

地震は突然やってきます。地震から命を守るため、いざという時に身を守る行動や安全に避難するための方法を日頃から考えておきましょう。



今日からでもできる地震対策

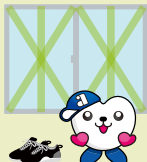
家具の固定 落下・転倒防止対策

災害時にけがをしたり、避難に支障がでないように家具を配置。転倒・落下防止のため、マット式器具やつっぱり棒で固定しておく。



けがの防止策

食器棚や窓ガラスに飛散防止措置をしたり、散乱物でけがをしないようにスリッパやスニーカーを身近に準備しておく。停電に備えて懐中電灯もすぐ使える場所へ置く。



物を配置・収納する ときの工夫

家具の上や、高いところに危険な物を置かない。棚などは重い物を下の方に収納し、重心を低くしておくことで安全性アップ。



家屋や塀の強度を 確認する

昭和56年(1981)以前に建てられた家屋は耐震診断を。ブロックやコンクリート等の塀は倒れないように補強しておく。



阪神・淡路大震災での犠牲者の8割以上が「家屋の倒壊と家具による圧死・窒息死」でした。まずは自宅の安全確認と家具の固定やレイアウトを見直してみましょう。

地震が起きた時の対処法

発生時の身を守る行動



とるべき行動は3つ

- 姿勢を低くする
- 頭や体を守る
- 揺れがおさまるまで動かない

物が落ちてこない、家具などが倒れたり動かない場所で、命を守る行動をとる

揺れがおさまったらとる行動

火の始末

調理・暖房器具の火を消す。ガス栓を閉めてブレーカーを落とす



出口確保

ドアや窓、玄関ドアを開けて避難路を確保



シーン別とっさの行動

リビング&キッチン

家具の転倒やガラス飛散、食器類の飛び出しに注意し、ドアを開けて避難路を確保

オフィス

かばん等で頭を守り机の下に移動する。オフィス機器の転倒に注意

地下街

頭を守って非常口を確認する。非常用照明が付くので落ち着いて行動する

スーパーなど

買い物かごや手荷物で頭を守る。棚から離れ、壁に身を寄せ、店員の指示に従う

沿岸部

津波の危険があるので高台などに避難する。川からも離れる

山間部

地盤が緩み土砂災害の危険があるので、がけや斜面、沢、谷から離れる

こんなときはすぐ避難

- 自宅が倒壊する危険がある
- 周辺でガス漏れや火災発生の危険がある
- 津波の可能性がある
- 市から避難情報が発令された など



地震による揺れ

震度	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
人の体感行動	大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障をきたす。	立っていることが困難になる。 	立っていることができず、這わないと歩くことができない。揺れに翻弄され、動くこともできず、飛ばされることもある。	南海トラフ 巨大地震で 予測される揺れ
屋内屋外の状況	つり下げ物は激しく揺れ、棚の食器、書棚が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具は移動することがある。 	棚の食器や書棚の多くは落ちるものがある。テレビ台から落ちたり、固定していない家具が倒れたり、窓ガラスが割れて落ちることもある。 	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。壁のタイルや窓ガラスが破損し、落下することもある。 	固定していない家具が移動し、倒れる。壁のタイル・窓ガラスが破損し、建物が多くなる。補強していないブロック塀のほとんどが崩れる。 	固定していない家具が倒れて飛ぶことも。壁のタイル・窓ガラスが破損し落下する建物がより一層増える。補強したブロック塀でも破損するものもあり。

※「まつやま総合防災マップ全エリア版」令和4年3月発行から引用

大雨に備える

事前準備が防災・減災につながる

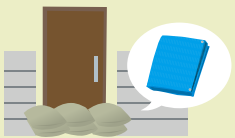
災害が短時間で発生したり、多発したりすると、行政の対応が追い付かないことが予想されます。そんな時は自らの判断と行動で身を守ることが求められます。日頃からいざという時のためにどのようなことができるか考えておきましょう。

浸水を防ぐための行動

内水氾濫に備えて、家の出入り口などに土のうや止水板を用意しておきましょう。作成に必要なものはホームセンターなどで購入できます。

土のうの設置

土のうの結び口を建物側にし、シート等で道路側から建物側へ包む

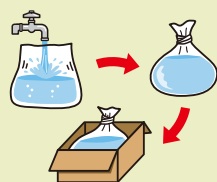


止水板の設置

止水板は長めの板を用意し、土のうで固定する



簡易水防の例(水のう)



家の周りの点検・清掃



側溝などに落ち葉やゴミが詰まると水の流れが悪くなります。普段から掃除しましょう。

ハザードマップの確認



自宅や会社、学校、通勤・通学路などが浸水想定区域に入っていないか確認しておきましょう。

※「まつやま内水ハザードマップ」平成29年2月発行から引用

大雨・洪水時の避難

災害時の情報(警戒レベル)

警戒レベル 1
↓
警戒レベル 2
↓
警戒レベル 3
↓
警戒レベル 4
↓
警戒レベル 5

警戒レベル 1
気象庁が発表
早期注意情報

警戒レベル 2
気象庁が発表
洪水注意報、大雨注意報等

警戒レベル 3
危険な場所から高齢者等避難
警戒レベル 3 相当
氾濫警戒情報・洪水警報等

警戒レベル 4
危険な場所から全員避難
警戒レベル 4 相当
氾濫危険情報等

警戒レベル 5
緊急安全確保
警戒レベル 5 相当
氾濫発生情報・大雨特別警報等

命を守るための行動

心構えを高める 気象情報に注意

◎ハザードマップで避難経路を再確認
◎周辺の雨の状況に注意

◎親戚宅・知人宅・職場など、浸水しない(3階以上を含む)より安全な場所へ
◎警戒レベル4全員避難に備える

速やかに避難先へ避難
◎親戚宅・知人宅・職場など、浸水しない(3階以上を含む)より安全な場所へ
◎最寄りの避難場所(高い建物や高い場所へ)

命の危険 直ちに安全確保!
◎最寄りの避難場所へ
◎高い建物や高い場所へ

※河川や災害の状況により必ずしもこの順番で情報が出るとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が必要です。

火災に備える

火災が発生したら行うこと

119番通報



初期消火を行う (出火して1~2分の鎮火)



避難する



初期消火で、3分以上経っても鎮火が無理な場合は即避難しましょう。

さまざまな火元の消火方法

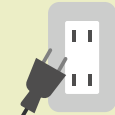
油なべ・ストーブ

慌てて水をかけるのは厳禁。濡れたタオルなどを被せて酸素を遮断する。



電気機器

電源プラグを抜いて、ブレーカーを落とす。いきなり水をかけると感電の危機あり。



カーテン・ふすま

まずは水をかける。水が無い場合は引きちぎって足で踏んで消火する。



衣服

着衣に火が付いたら転がって消火するか、浴槽に飛び込むなどして、水をかける。



凍結に備える

水道管内の水が凍ると体積が膨張して、水道管に亀裂が入り、そこから漏水することがあります。

凍結しやすい場所

- キッチンや浴室の水栓
- 室外洗濯機の水栓
- 屋外の給湯器



凍結の予防方法

水道管や蛇口など断熱材が巻かれていない部分に布や気泡緩衝材を巻きつけ、テープで固定し、熱が逃げないようにする。



夜間に蛇口を少し開け、水をチョロチョロと出しておくで凍結しにくくなる。溜まった水は洗濯などで使用する。



凍結して水が出なくなった場合は、蛇口を閉めた状態で自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルを被せ、40℃程度のぬるま湯をゆっくりかけて溶かす。



※いきなり熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。

お役立ち動画 & 防災豆知識

避難器具・防災設備等お役立ち動画

日本エイジェントでは、オーナーやご入居者様への防災対策の一環として、防災対策に役立つ知識の発信を定期的に行っています。現在公開している動画の中から一部抜粋してご紹介いたします。

防災グッズ紹介動画

今回は、日本エイジェントのご入居者様に提供している「エマージェンシーボトル」のご紹介。災害時に役立つ防災グッズがここに揃っています。お一人様1セット常備しておきましょう。



消火器体験動画

ご家庭に消火器を備えていても、使い方が分からない方や上手く使える自信のない方が多いのではないでしょうか。いざという時のために消火器の正しい使い方を身に付けておきましょう。



煙体験動画

火災時における煙の怖さと避難方法の確認ができる煙体験。万が一、火事で煙の中を避難しないといけないケースになった場合は、注意事項を守り、落ち着いて避難をしましょう。



起震車体験動画

地震の規模を疑似体験できる起震車。地震は予想せず起こるので、震度体験をすることで実際に大地震が起きた際の心構えや、身の守り方を学ぶことができます。



災害時に役立つサバイバル術！

新聞紙で防寒対策

新聞紙には保温効果もあるので、上着が足りない時に羽織って使用したり、靴下と重ねて履いたり、腹巻きとして使用したりすることができます。



レインコートは雨対策以外にも

レインコートは、元々高い防水機能を誇っているので、雨風をしのぐ用途以外に、汚れや寒さから身を守る効果も期待できます。



ラップを使って食器不足解消

食器をラップで覆って利用すれば、食品を盛り付けても食器が汚れないので、ラップを処分するだけで食器を衛生的に使用できます。



現金は小銭を多めに持つておく

災害が発生すると電子機器が使用できなくなることがあるので、小銭を多めに持つておくことで、予期せぬ事態にも対応しやすくなります。



風水害の基礎知識

「台風」や「内水氾濫」の時の心得

近年、大雨や台風による災害が全国各地で多発しています。このような気象現象は今後、さらに増加するといわれており、洪水や土砂災害などのリスクが一層高まっています。そのため、災害がもたらすリスクを正しく理解し、日頃から備えておくことが重要です。

■ 風の強さの予報用語とその目安 (平均風速)

やや強い風
毎秒10m以上
15m未満

風に向かって歩きにくい。傘がさせない。樹木全体や電線が揺れ始める。高速運転中は横風に流される感覚。

非常に強い風
毎秒25m以上
30m未満

屋外での行動が極めて危険。走行中のトラックが横転する。細い木の幹が折れ、根の張っていない木が倒れる。

強い風
毎秒15m以上
20m未満

風に向かって歩けなくなり、転倒する人も。高所の作業はきわめて危険。看板やトタン板が外れ始める。

猛烈な風
毎秒30m以上

多くの樹木が倒れる。電柱や街灯、ブロック塀が倒れるものがある。家屋で倒壊するものがある。

非常に強い風
毎秒20m以上
25m未満

何かにつかまらないうと立てられない。飛来物で負傷のおそれ。通常速度の運転が困難。屋根瓦が飛散することも。



※「まつやま総合防災マップ全エリア版」令和4年3月発行から引用

■ 雨の強さと降り方、災害発生の目安

1時間雨量 (mm)	10以上～20未満 やや強い雨	20以上～30未満 強い雨	30以上～50未満 激しい雨	50以上～80未満 非常に激しい雨	80以上～ 猛烈な雨
受けるイメージ	ザーザーと降る	土砂降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のようにゴーゴーと降り続く	息苦しくなるような圧迫感がある
人への影響	地面からの跳ね返りで足元が濡れる	傘をさしていても濡れる		傘はまったく役に立たなくなる	
屋内 (木造住宅)	雨の音で話し声がよく聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気が付く		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて		ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じ、ブレーキがきかなくなる	車の運転は危険	
災害発生状況	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。都市では下水道から雨水があふれる。	都市部では地下室や地下街に雨水が流れこむ場合がある。マンホールから水が噴出し、土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。	雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要。

※「まつやま内水ハザードマップ」平成29年2月発行から引用

地震保険・すまいの保険のご紹介

もしもの時の速やかな生活再建には「自助」による保険の備えが重要です！
愛媛県で発生する可能性がある、地震や豪雨等の自然災害に備えましょう。



地震・津波に対する経済的な備えに

地震保険

地震保険では被災者の当面の生活安定のために保険金が支払われます。

ポイント

- 火災保険では建物・家財の火災による損害等を補償していますが、地震による火災・倒壊等は補償されませんので注意が必要です。
- 地震保険は単独では加入できません。火災保険にセットで加入する必要があります。
- 地震保険の契約は、建物と家財のそれぞれで契約する必要があります。

豪雨・台風による風災・水災等に

すまいの保険 (火災保険)

火災だけでなく風災・水災・落雷などの風水災による損害を補償する商品があります。

ポイント

- ベーシックな補償タイプの火災保険では、風災や落雷などによる損害について一定以上になるものであれば補償対象としていますが、洪水や土砂災害などの水災は対象としていません。
- 水災特約などをセットで加入することにより、損害額を全額補償する損害保険もあります。

地震保険・水災補償は、火災保険に必ずついているわけではありません。

各保険の補償内容

損害の原因	火災保険 (水災補償なし)	火災保険 (水災補償あり)	地震保険
地震	×	×	○
津波	×	×	○
水災 (洪水・土砂災害等)	×	○	×
風・ひょう・雪	○	○	×
火災	○	○	×

すでに加入している方も補償の対象・内容が十分に見直してみましょう。

火災保険は損害保険会社(水災補償あり)の商品によって補償内容が異なるので契約内容を確認しよう



利用できる主な支援制度

住宅が被害を受けた場合、災害の規模や被害の程度により、公的な支援を受けられる場合があります。受けられる支援は災害の種類や規模によって変わります。支援の内容や問い合わせは災害発生後、市のホームページなどでご確認ください。

- 被災者生活再建支援金
- 災害援護支援金
- 災害弔慰金・災害見舞金
- 公共料金などの猶予・減免
- 住宅の応急修理
- 応急仮設住宅への入居 など

松山市マイ・タイムライン防災アプリのご紹介

いざという時のために！わが家の防災行動計画をつくらう！

松山市 マイ・タイムライン 防災アプリ

iOS版



Android版



マイ・タイムラインが手軽に作れる！

避難所や気象情報などが一目で分かる

防災情報をプッシュ通知でお知らせ



便利な機能いろいろ！さっそく使ってみよう

マイ・タイムラインを作る



入力画面にそって、危険度に応じた必要な行動を自由に入力できます。また、作成した内容を家族と共有・編集できます。

災害の危険度が一目でわかる



災害の警戒レベルが色で分かります。雨雲レーダーや気象情報を確認できます。

防災マップ



各種ハザードを一目で確認できます。災害時、通信が遮断されてもマップの確認ができます。避難所までのルート検索も可能です。

安否情報の共有



アプリ利用者とグループを作成しておけば、一斉に安否情報を送信できます。

お問い合わせ

□松山市総合政策部 防災・危機管理課
☎089-948-6795 ☎089-934-1813
✉kikikanri@city.matsuyama.ehime.jp